

Click to prove  
you're human

































FIT制度とは？FIT(Feed-in Tariff)の略称で、国や地方自治体が再生可能エネルギー発電所を設置した場合に買取価格を決めている制度です。日本では、基本的には50kW以下の電力需要家（家庭）と200kW以下の電力需要家（企業など）の両方に対してFIT制度が提供されています。FIT制度の概要は次の通りです。- 2022年4月1日から「FIT制度」(Feed-in Premium制度)の導入は伴い、50kW以上の電力需要家（法人・事業者）にはFIT制度ではなく、FIP制度が適用されます。FIT制度を利用して発電した電気の売上に対して一定額の補償金を受け取ることができます。なお、FIT制度は10年間購入期間があります。終了後には「卒FIT」となり、自家消費量を増やすために蓄電池を導入する必要があります。FIT制度の適用対象となる電力需要家（家庭）や企業の詳細については、以下のサイトを参照ください。FIT制度の費用対効果を高めるために、蓄電池を併用することで停電時のBCP（ビザードキャップ）対策になることも有効です。太陽光発電は、天然エネルギーを自主的に生産する技術です。このテクノロジーは人間が環境に与える影響を軽減し、地球規模の温室効果ガス排出量の削減に貢献します。太陽光発電の基本原理太陽光発電は、太陽光エネルギーを利用して、電気エネルギーを生産するプロセスです。このプロセスでは、太陽光が表面に当たると、熱エネルギーを生成し、これを機械で転換することで電気エネルギーを作ります。太陽光発電のメリット1. \*\*天然エネルギー\*\*: 太陽光は天然エネルギーであり、燃料枯港や環境への害がないため、持続可能なエネルギー源です。2. \*\*自主性\*\*: 太陽光発電で生産されるエネルギーを自社で利用できるため、自立運転性があり、blackoutや停電時でも電気が使用でき、生活に大きな変化をもたらします。3. \*\*低減税\*\*: エネルギー源としての太陽光発電は、特定の地域や製品に依存しないため、低減税を受けることができます。4. \*\*廃棄物の削減\*\*: 太陽光発電プロジェクトの廃棄物生成はほとんどないため、環境への害が少なく、持続可能なエネルギー源です。5. \*\*エネルギー独立性\*\*: 自社で太陽光発電を行うことで、自社のエネルギー独立性を高め、依存度を削減できます。太陽光パネルに関する重要な情報と特徴です。\*\*製品名:\*\* SoRelia \*\*概要:\*\* - 京セラが開発した、多結晶シリコン型の太陽光パネル。- 長寿命を実現し、市場一般品よりも多くの電力を発電できます。\*\*特徴:\*\* - \*\*「トリプルラミネーション構造」:\*\* この構造でパネルがより長く発電できるようになりました。- \*\*durability:\*\* パネルの寿命を長くするために「SoRelia」と呼ばれる寿命予測技術を用いた。- \*\*防汚性:\*\* パネル上の汚れを効率よく流すことができるため、メンテナンスの手間やパネルの故障リスクが軽減されます。- \*\*安全性:\*\* 自動車のフロントガラスのようなガラス構造を使用したり、高性能なアルミフレームを設けたりして、パネル自体に大きな危険がないようにするために、必要な標準と規格を満たしています。\*\*試験結果:\*\* - \*\*長寿命:\*\* 1984年に「佐倉ソーラーエネルギーセンター」（千葉県・佐倉市）で設置された多結晶シリコン型の太陽光パネルは現在も稼働し続けており、当時からの高い技術と長期信頼性を実証しています。\*\*防汚性:\*\* 実環境下で京セラ製太陽光パネルより汚れによる出力低下が小さいという結果が出ています。\*\*ご注意:\*\* - ご使用の前に、取り扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。- その他詳細は、「製品に関する注意事項」をご覧ください。